

開催日

令和8年

2月13日(金)

申込締切12/19(金)

〈令和7年度 厚生労働省社会福祉推進事業〉

一般社団法人 全国地域生活定着支援センター協議会
令和7年度 北海道・東北ブロック研修会
(令和7年度 岩手県地域生活定着支援研修会)

テーマ

刑事司法の現状と 支援に携わる人に求められること

10:15 講義

立命館大学法学部

教授 森久智江 氏



【森久智江氏：プロフィール】

福岡県生まれ。九州大学法学部、同大学院法学部卒業。その後、同大学院法学研究院助教授、2009年4月からは立命館大学准教授を歴任。2017年から現職。

主な研究領域は、犯罪行為を行った障がいのある人や高齢者、少年に対する支援・処遇と刑事手続のあり方、修復的司法（Restorative Justice）観と刑事責任の克服、「えんたく」等の対話による社会課題の共有や犯罪・非行への対応。

2013年9月から1年間、オーストラリア・メルボルン大学客員研究員。

13:00 実践共有

『岩手県内における対象者のニーズに応じた
社会復帰を進める取組』

- (1) 地域生活定着支援センターの状況について
岩手県地域生活定着支援センターから
- (2) 保護観察所が行う『生活環境の調整』について
盛岡保護観察所から
- (3) 入口支援（被疑者等支援業務）について
一般社団法人アースリーホームから
岩手県地域生活定着支援センターから
- (4) 罪を繰り返している方の支援について
多機能型施設ひだまりの家から

- | | |
|-------|---|
| ■会場 | いわて県民情報交流センター キオクシアアイーナ 8階 804 (A)
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通一丁目7番1号 |
| ■日時 | 令和8年2月13(金) 10:00~16:00 |
| ■対象 | 福祉・保健・医療関係者、刑事司法関係者、行政職員、その他関心のある方 |
| ■定員 | 会場70人、Zoom ウェビナー95人 ■参加費 無料 |
| ■申込方法 | 右上 QR コード、又は次のアドレスから https://forms.gle/iBrpcmSLDXwSKLNJ9
WEB 申し込みできない方は、岩手県社会福祉事業団ホームページ内開催要綱 FAX 様式から |
| ■申込締切 | 令和7年12月19日(金) |





地域生活定着支援センターの業務

地域生活定着支援センターでは、高齢（概ね65歳以上）又は障がい有することにより福祉的支援を必要とする罪に問われた人を対象として、司法機関・地域の関係機関等と連携・協働しながら、刑事手続又は保護処分による身体の拘束中から釈放後まで一貫した相談支援を行っています。

研修趣旨・内容

地域生活定着支援センターの業務においては、令和3年度から、刑事司法手続の入口段階にある被疑者・被告人が釈放後直ちに福祉サービス等を利用できるように支援を行う「被疑者等支援業務」に取り組んでいます。また、近年の刑事司法のトピックとしては、「刑法等の一部を改正する法律」の成立（令和4年6月13日）により、『拘禁刑』が創設（令和7年6月1日施行）されるとともに、『勾留中の被疑者に対する生活環境の調整』が明文化（令和5年12月1日施行）されました。そのため、司法と福祉に関わる制度を十分に理解して、一人ひとりにあった社会復帰を進める支援を効果的かつ効率的に行うことが求められています。

本研修は『刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること』をテーマに、立命館大学法学部 教授 森久智江 氏からご講義いただき、刑事司法の基本や最新動向等について学ぶ機会とするものです。また、「岩手県内における対象者のニーズに応じた社会復帰を進める取組」として、「盛岡保護観察所」、「一般社団法人アースリーホーム」、「多機能型施設ひだまりの家」、「岩手県地域生活定着支援センター」から実践紹介し、支援に携わる人が考えを深める機会とするものです。

- | | |
|-------|--|
| 9:30 | 受付開始（会場・Zoom ウェビナー） |
| 10:00 | 開会・挨拶
一般社団法人全国地域生活定着支援センター協議会 |
| 10:15 | 講義『刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること』
立命館大学 法学部 教授 森久智江 氏 |
| 12:00 | 休憩 |
| 13:00 | 実践共有『岩手県内における対象者のニーズに応じた社会復帰を進める取組』
(1) 地域生活定着支援センターの状況について
岩手県地域生活定着支援センター 所長 山形雪子
(2) 保護観察所が行う『生活環境の調整』について
盛岡保護観察所 統括保護観察官 森内 潤 氏
(3) 入口支援（被疑者等支援業務）について
一般社団法人アースリーホーム サービス管理責任者 吉田圭児 氏
岩手県地域生活定着支援センター 相談支援員 佐々木俊彦
(4) 罪を繰り返している方の支援について
多機能型施設ひだまりの家 管理者 古舘友師 氏 |
| 15:50 | 閉会・挨拶
社会福祉法人岩手県社会福祉事業団 |



■ 問い合わせ先 岩手県地域生活定着支援センター

電話番号 019-601-6066 FAX 番号 019-681-2514

メールアドレス i-teityaku@iwate-fukushi.or.jp